



**2017年9月期第2四半期 決算説明資料**



**株式会社チェンジ**

**東証マザーズ 証券コード3962**



CHANGE

PEOPLE, BUSINESS, JAPAN

# 2017年9月期 上半期決算報告

2017年9月期 業績見通し

事業・戦略の進捗と今後の方針

# 2017年9月期 上半期決算 ハイライト

大幅な  
増収増益

ライブラリ/  
パートナーの  
更なる充実化

上半期合計

対前年同期比

売上高

**932百万円**

**約1.55倍**

(対前年: +329百万円)

営業利益

**156百万円**

**約3.19倍**






(対前年: +107百万円)

- ☑ Amazon **Alexa**に接続するアプリ/プラットフォームの提供および開発サービスを開始
- ☑ 国内初の**BlackBerry**プラチナ・パートナーに認定
- ☑ 「**IPOアクセラレーション・プログラム**」開始  
~1号案件としてPhone Appliと資本・業務提携

# 2017年9月期 上半期 損益計算書

☑ 極めて好調に推移し、大幅な増収増益を達成

☑ 上半期合計 売上高： 932百万円 対前年比 約1.55倍 (329百万円増)  
 営業利益： 156百万円 対前年比 約3.19倍 (107百万円増)

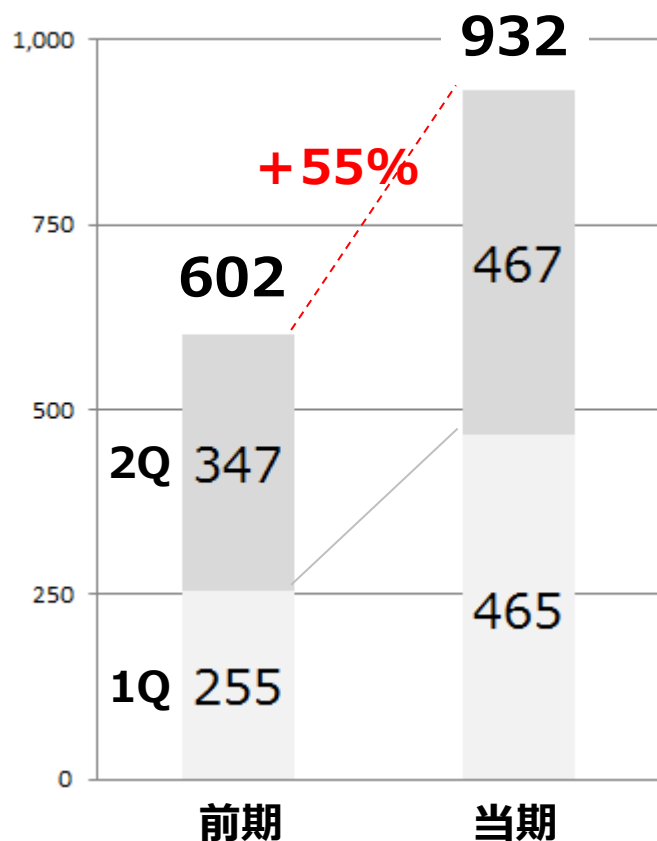
(単位：百万円)	2016年9月期 第2四半期累計		2017年9月期 第2四半期累計			
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減%
売上高	602	100.0%	932	100.0%	329	+54.7% 
売上原価	376	62.5%	566	60.8%	189	+50.4%
売上総利益	225	37.5%	365	39.2%	140	+62.0% 
販売費及び一般管理費	176	29.3%	209	22.4%	32	+18.4%
営業利益	49	8.2%	156	16.8%	107	+218.9% 
経常利益	45	7.6%	151	16.3%	105	+231.1% 
四半期純利益	29	4.9%	101	10.9%	72	+242.1% 

# 2017年9月期 上半期 売上高・営業利益

☑ 売上高・営業利益ともに前期を大幅に上回る

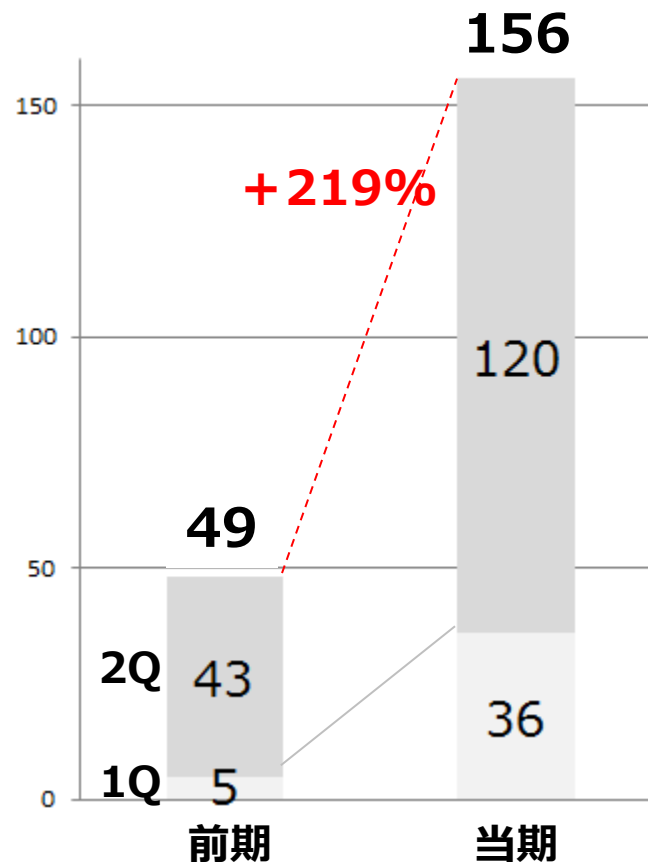
## 売上高（上半期）

（単位:百万円）



## 営業利益（上半期）

（単位:百万円）



2017年9月期 上半期決算報告

**2017年9月期 業績見通し**

事業・戦略の進捗と今後の方針

# 2017年9月期業績予想の上方修正

(2017年4月17日発表)

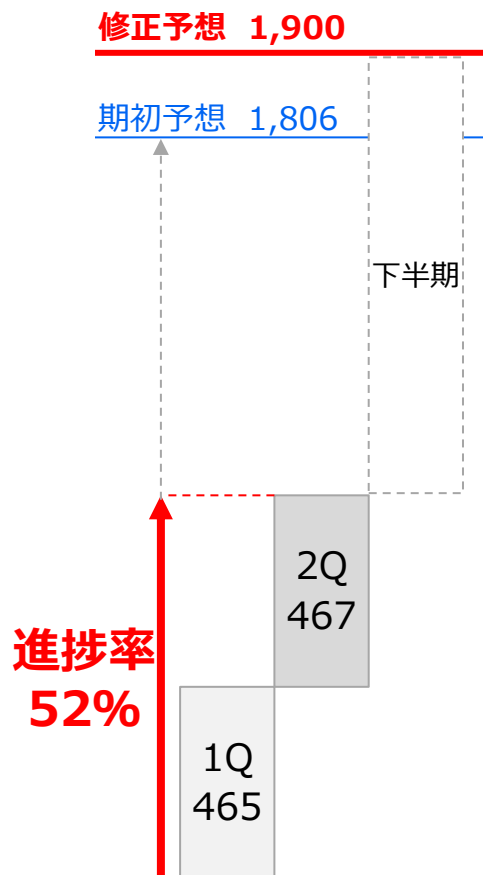
- ☑ 上半期の好調な業績を踏まえ、  
2017年9月期（当期）の通期業績予想を上方修正

	期初発表予想	修正予想 (2017年4月17日発表)	増減額
売上高	1,806	1,900	+94 
営業利益	201	262	+61 
経常利益	201	256	+55 
当期純利益	135	171	+36 

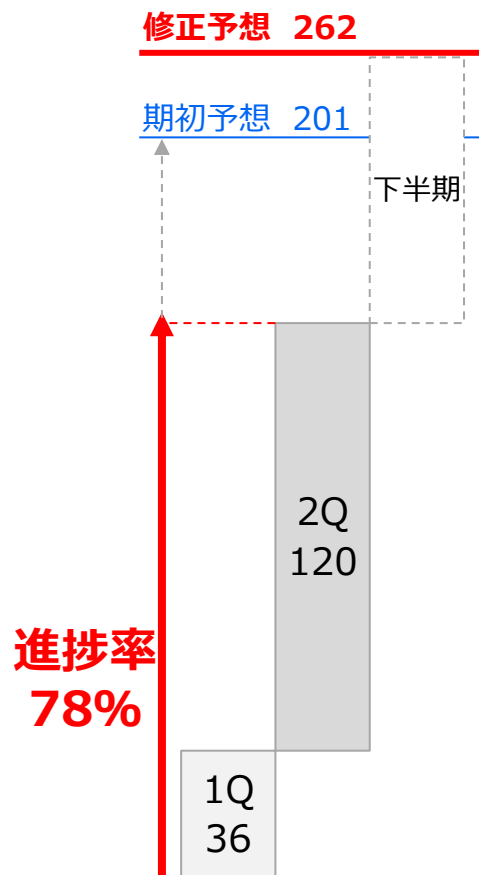
# 業績予想の上方修正の主たる要因

## ☑ NEW-ITトランスフォーメーション案件の伸長等が主要因

### 売上高進捗



### 営業利益進捗



### 上方修正の主たる要因

AI、IoT、ロボティクスインテグレーション等、NEW-ITトランスフォーメーション案件が伸長

モバイルセキュリティプラットフォームの販売が好調に推移

データサイエンティスト、AI、IoT活用に向けた人財育成サービスが好調を継続

+

競争不在による粗利率の増加、徹底したコスト管理による内部管理費の抑制

(単位:百万円)



2017年9月期 上半期決算報告

2017年9月期 業績見通し

**事業・戦略の進捗と今後の方針**

# 事業の概況と下半期の注力テーマ (中期計画における位置づけを踏まえ)

- ☑ 当期の業績は期初の予想を上回り、下半期も好調に推移している
- ☑ 次年度以降の飛躍的成長に向けた事業投資を下半期にさらに積極化する

## 事業の概況

当期の業績は期初の予想を上回り、**上半期に続き、下半期も極めて好調**

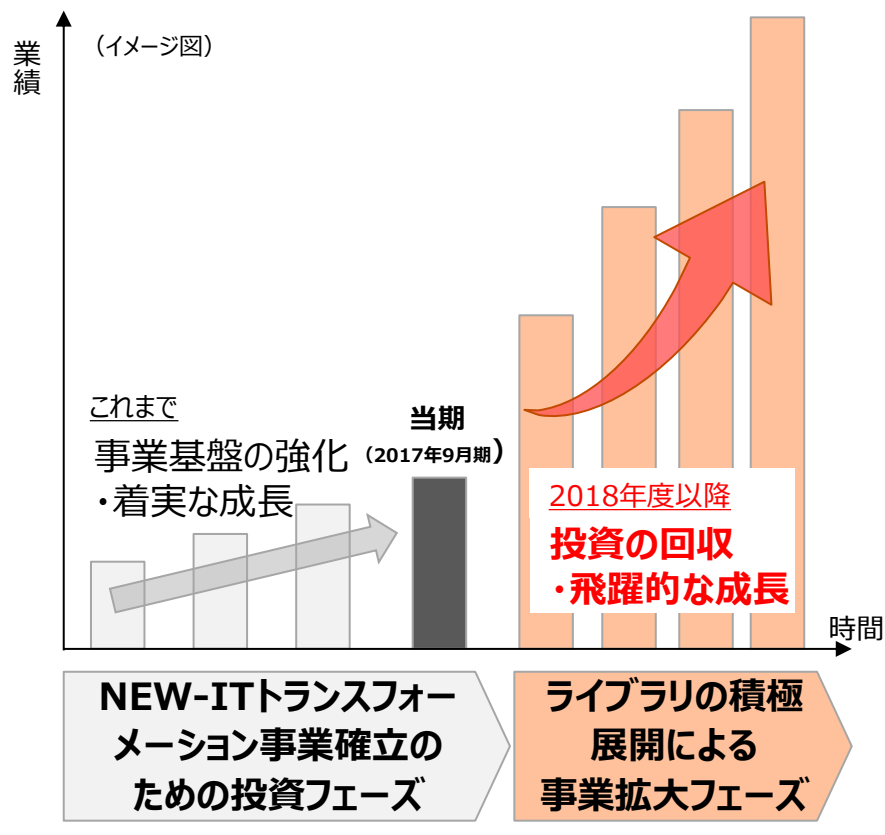
- ◆ 営業利益 期初予想の**78%**まで進捗
- ◆ 当期の上方修正を実施済
  - ・売上高：**+5.2%**
  - ・営業利益：**+30.3%**

## 下半期の注力テーマ

**高業績を確実に達成しつつ、次年度以降の飛躍的成長のために事業投資をさらに積極化**

- ◆ NEW-ITトランスフォーメーション事業のエコシステム強化に向けたアライアンス
- ◆ フラッグシップユーザーとの共同研究/事業による事例創出・ライブラリ化
- ◆ 事業のさらなるレバレッジに向けたM&A候補先の検討・選定 等

## 中期計画における当期の位置づけ



# 事業成長に向けた4つの戦略

## 提携戦略

- 海外発の先進技術・製品の目利き・調達
- 国内でのIT販売・提供網の強化

## 顧客戦略

- フラグシップユーザーの獲得
- 業界内への横展開

## 商品戦略

- 先進技術の研究開発
- ユースケース開発・ライブラリ化

## M&A戦略

- M&AによるNEW-ITトランスフォーメーション事業の成長

# 提携戦略

## 2017年度 重点テーマ

USを中心とした海外の先進技術・製品ラインナップの拡充  
NEW-ITサービス提供に向けた販売パートナーの拡充

## ライブラリ拡充・ソリューション提供のパートナーシップをさらに強化

### 高度なセキュリティを有するBlackBerry製品の 国内初プラチナ・パートナーに認定

- 米国国防総省向けに各種セキュリティ製品を提供するBlackBerry Limitedよりプラチナ・パートナーに認定
- エンドポイント・セキュリティ技術を活用したビジネスコミュニケーションにおけるあらゆるメッセージ・ファイルを安全に連携

### 今後の展望

- 「働き方改革を通じた生産性向上」を実現する安全な環境の提供

### 「IPOアクセラレーション・プログラム」を開始

### 第1号投資先としてPhone Appli社と資本・業務提携

- NEW-ITトランスフォーメーション事業のパートナーとなるベンチャー企業のIPOに向けた支援プログラムを開始
- 第1号投資先として、クラウドWeb電話帳アプリの国内シェアNo1であり、ユニファイド・コミュニケーションソリューションの開発・販売を行なう株式会社Phone Appliと資本・業務提携

### 今後の展望

- 両社のノウハウを統合したサービス提供及び、共同マーケティングによる拡販を推進

# 顧客戦略

2017年度  
重点テーマ

サービスラインそれぞれにフラッグシップユーザーとなる業界内大手顧客を獲得、先進事例を創出し、業界内展開に向けた橋頭保を構築

## サービスラインごとに各業界のフラッグシップユーザーの獲得を推進

モバイルセキュリティプラットフォームの顧客基盤を拡充  
金融・商社を中心に、中央省庁ほか各業界に展開

- 金融業向けにモバイルセキュリティプラットフォーム販売の好調を持続  
銀行業を中心に、証券会社、生命保険会社へと販売先を拡大
- 金融・商社に加えて、中央省庁、大手法律事務所、教育機関等に  
順次展開

### 今後の展望

- 大手企業向けの提供を通して得られたノウハウをもとに金融業界内へさらに横展開
- セキュリティに関心の高い政府・大企業に展開

運輸・製造業向けに新技術の業務活用を促進  
～ロボティクス、IoT、BigData/画像解析 等

- ANAエアポートサービスと羽田空港における物流分野のロボティクス活用に向けた実証事業を実施
- 大手鉄道会社向けにIoT活用グランドデザイン策定プロジェクトを実施
- 大手食品製造業向けに生産ラインにおける異常検知のための画像解析プログラムを提供

### 今後の展望

- プロジェクトを通じたノウハウをNEW-ITトランスフォーメーションライブラリとして蓄積
- 業界内における類似課題・テーマに対して横展開

## 2017年度 重点テーマ

人工知能（AI）、アナリティクス、ロボティクス、AR/VR等の先端技術の業務実装に向けた研究開発および試行プロジェクトを通じた検証

## Alexaをはじめとした先端技術の検証・サービス化を推進

### アマゾン・ドット・コム社のAlexaに対応したアプリ/プラットフォーム（Skill）の提供および開発サービスを開始

- IoT時代の音声インターフェースのデファクトと予測されるAlexaに対応するアプリ/プラットフォームの提供を開始
- PC（キーボード）、タッチ（スマートフォン・タブレット）の次段階となる音声入力技術を業界内の先駆者としてリード
- 音声認識技術の知的財産権取得も並行して推進

### IoT時代の大容量データ分析を支援する非構造化ビッグデータ活用ソリューション提供開始

- センサーデータや音声データなどの非構造化データを、高速に検索・処理可能にする「非構造化ビッグデータ活用ソリューション」を提供
- 大容量の非構造化データ（テキスト化された音声データ、センサーデータ等）の検索性能向上に寄与し、汎用サーバによるデータ解析の実現を支援

#### 今後の展望

- 各業界にあわせたSkillの開発・順次提供
- 音声データの解析技術と組み合わせたソリューションの展開

#### 今後の展望

- 音声認識技術と融合したパッケージングソリューションの提供
- お客様情報の分析によるマーケティング・販売戦略立案への活用推進

# M&A戦略

2017年度  
重点テーマ

NEW-ITトランスフォーメーション事業の成長レバーとなる  
M&Aメソッドの確立と候補選定の開始

## M&A実行に向けた各種準備と並行し、候補先のソーシングを開始

継続 サービスライン全体の成長戦略とあわせた中期的なM&Aシナリオの検討

継続 M&A推進のための社内外の体制の構築に向けたプランニングを推進

継続 Pre/Post Mergerの全工程を俯瞰したプロセスの設計と実行アプローチの検討

開始 M&A候補先のリストを作成⇒候補先の選定を開始

# 当社のミッション







**【IRお問い合わせ】**

**E-mail : [ir\\_info@change-jp.com](mailto:ir_info@change-jp.com)**



CHANGE

PEOPLE, BUSINESS, JAPAN